

長久手市地域協働計画策定 第二回ワークショップのレポート

長久手市くらし文化部たつせがある課
令和4年06月発行

まざって長久手フェスタ講演「なぜ混ざり合うといいのだろう？」-協働のメカニズムをちゃんと理解する-を聴講した後別室にて開催しました。講演の感想を共有し、コンセプト(仮)「まち全体で、薦がる商店街」を目指し、協働する市民のペルソナを仮決めしました。

<ワークショップの概要>

- ・日時、場所 6月19日(日)14:45~16:50 長久手市文化の家 美術室
- ・テーマ 「簡潔でゆったりとしたつながりで、長久手の小さな課題に取り組み、協働のつぼみを作る」
・地域協働計画を策定する」
- ・ワークショップの目標 「地域協働計画策定に必要な要素を抽出する」
- ・今回の目標 「協働する長久手市民のペルソナを作る」
- ・参加者 20名(男9名・女11名)〈市民：在住 5、在活 4、在勤 1、在学 7、職員 1、スタッフ 2〉
- ・内容 チェックイン⇒地域協働計画のあらまし⇒協働のコンセプト(仮決定)⇒協働する長久手市民のペルソナを作成する⇒ワーク①(在住旧・在住新・在住新新)⇒②(在学・在活)⇒③ペルソナ(仮決定)
*後日模造紙をPCデータ化し、AIテキストマイニングを行い、5人の名前・年齢・家族・特徴を決めた
- ・実施したこと

①講演で何に気がついたか共有*



4グループで対話



- ・講演では協働にはハブ人材(優秀なコーディネーター)が語られた
- ・長久手はゆったりとしたつながりを創るブリッジ人材づくり

②協働する市民ペルソナを作成する

問いかけ
協働に参加して欲しい人は
どんな人だったらつながって協働したい
(在住旧・在住新・在住新新・在学・在活)

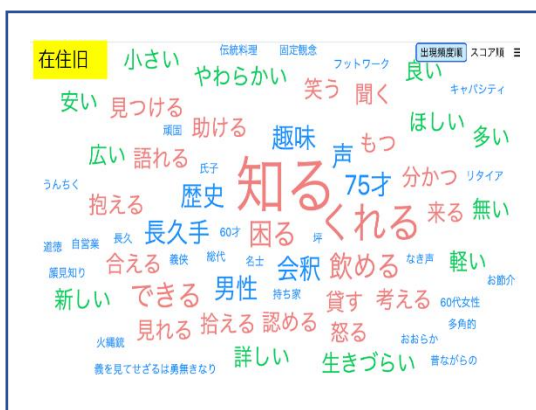


人物像(名前年齢特徴など)

③投票によりベスト3を決めた



*スタッフにて、AIテキストマイニング&3行要約しペルソナを決定した…次回説明します



市民(在住旧)
名前：余裕 有蔵
年齢：70歳 男性
家族：夫婦二人暮らし
特徴：新しい考え方を知ろうとする人
昔ながらの長久手を知っている人
人の話を聞いてくれる人



宿題：長久手で気になること、スマホ撮影5枚

在住新：金子 豊子
在住新新：市が洞 友美
在学：きらきら のぞみ
在活：広田ダイバーシティ活

次回(7月17日(日)13:30~16:30)は、
「協働に必要な場(BA)について探求する」
会場：まちづくりセンター